

## 地域コミュニティ 総会 開催



R7年5月16日(金)長岡第四小学校「多目的ホール」をお借りして、地域コミュニティ総会を開催しました。地域の方々約60名の参加をいただきました。当日は、長岡京市自治・共助振興室より八島室長にご出席いただきました。議長に友岡地区少年補導委員、並川様を選任し議事進行、審議しました。令6年度事業報告、収支決算報告、令和7年度事業計画、収支予算案並びに役員一部変更案を審議いただき、承認されました。ご出席いただきました皆様、有難うございました。



## 友岡運動会

R7年6月29日、友岡運動会が催されました。本来5月に実施を予定していましたが、新体育館建造によるグラウンドの使用制限が施行された為、開催は1ヶ月の延長となりました。梅雨の合間のお天気の良い日になるだろうと思っておりましたが、今年は6月の半ば過ぎに梅雨明けとなりその後連日30度越えの真夏日が続いています。運動会当日も朝から気温がうなぎ上りで、炎天下の下での運動会となりました。幼児から大人まで、暑さに負けず、元気よく、楽しく、和やかに皆で楽しみを共有し、怪我人も無く、熱中症になった人も無く、無事に午前中限りの運動会を終えました。



開催宣言：熱中症対策に注意



親子競争：親子で頑張るぞ！



玉入れ：青空に浮き上がる白玉

## 第10回 地域コミュニティ 夏まつり開催



R7年7月12日(土)長岡第四小学校の校舎と体育館をお借りしての夏祭りが開催されました。今年は校舎の多目的ホールで2ゲーム、体育館で2ゲームと分散して行い、昨年度の課題であった待ち行列の解消とその間の暑さ対策に焦点を当てて取り組みました。幼児から大人まで約650人の参加を頂き、開催期間途中には2回に分けて水分補給の休憩タイムをとる等、熱中症対策にも注意を払って取り組みました。約2時間半の開催期間があつと言う間に過ぎてしまい、ゲームが終わった人達から幼児や子供たちはお土産の花火を貰って、6時過ぎには順次家路につきました。



輪投げ



うお釣り



ひも釣り



ダーツ

地域コミュニティセンター(新校舎1F「会議室2」)に下記時間、事務員が常駐しています(基本)  
毎週 月・火・木・金(祝日除く)の午前10時から午後5時まで

TEL・FAX 075-953-2260

※上記時間帯以外は、市役所「自治振興室 市民参画協働担当」へ(TEL955-3164)

ホームページ <http://nagayon532.jimdo.com/>

Eメール [nagayon53@gmail.com](mailto:nagayon53@gmail.com)

友岡地区  
地域コミュニティ

# 長四小校区 地域コミュニティ ニュース

第53号

発行：長岡第四小学校区  
地域コミュニティ協議会

令和7年度 10月



# 地域コミュニティ 防災訓練



日時 令和7年 10月26日(日) 9:00~12:00  
場所 長岡第四小学校 体育館・グラウンド

※雨天決行(暴風雨警報時は中止)



家屋倒壊



避難



避難所設営

## スケジュール

- ◆9:15 長岡京市のサイレンが鳴る
- ◆9:15~ 各自治会で決められた方法で、避難場所に集合
- ◆9:30~ 安全等確認できれば、四小に避難
- ◆9:50~ 各地区避難者は、体育館に入る
- ◆10:00~ コミュニティ会長あいさつ
- ◆10:05~ 体育館で避難所開設・運営  
段ボールベッド、間仕切りテント組み立てなど



◎各町内会指定場所に集合し、避難経路を確認しつつ、長四小グラウンドに集合願います。

◎各自持ち出し品があれば、ご持参下さい。

◎上履きをご持参下さい。



# 地震：迫りくる南海トラフ地震の基礎知識。トラフとは？ 南海トラフ地震とは？ 過去の状況は？ 長周期地震動とは？

出典：大阪管区気象台 『地震と南海トラフの基礎知識』

出典：内閣府（防災担当）『南海トラフ沿いの巨大地震』による長周期地震動について

## 1. 南海トラフとは何ですか？

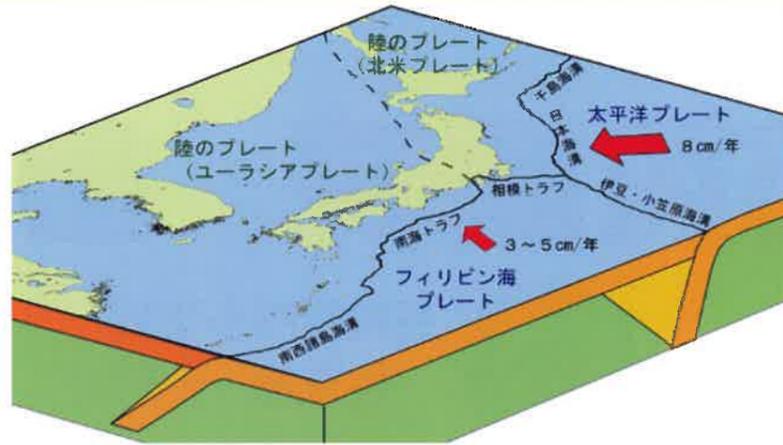


図-1 日本付近のプレートの模式図

南海トラフとは駿河湾から日向灘沖にかけての海底の溝状の地形を指します。トラフとは、海溝より浅くて幅の広い、海底の溝状の地形のことです。南海トラフは、フィリピン海プレートがユーラシアプレートの下に沈み込んでいるために形成されました。

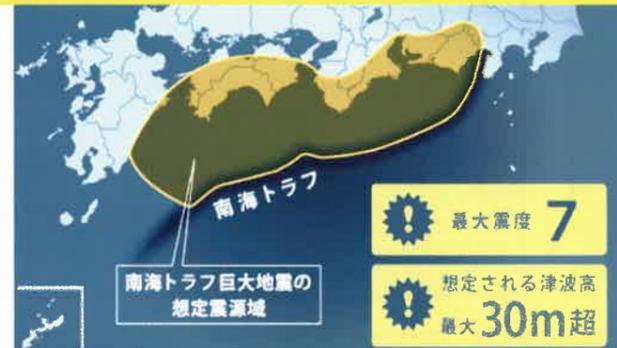
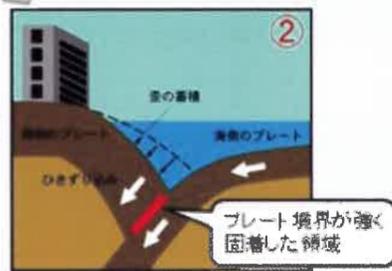
## 2. 南海トラフ地震とは何ですか？

南海トラフ沿いで発生する、陸側のプレートが引きずり込みに耐えられなくなり跳ね上がる事で発生する地震のことを、「南海トラフ地震」と呼んでいます。

- 以下の①→②→③の状態が繰り返されるため、南海トラフ地震は繰り返し発生します。
- ①南海トラフ沿いのプレート境界では、海側プレート（フィリピン海プレート）が陸側プレート（ユーラシアプレート）の下に1年あたり数cmの速度で沈み込んでいます。
  - ②プレートの境界が強く固着しているため、陸側のプレートが地下に引きずり込まれ、歪が蓄積されます。
  - ③陸側プレートが引きずり込みに耐えられず、限界に達して跳ね上がることで地震が発生します。

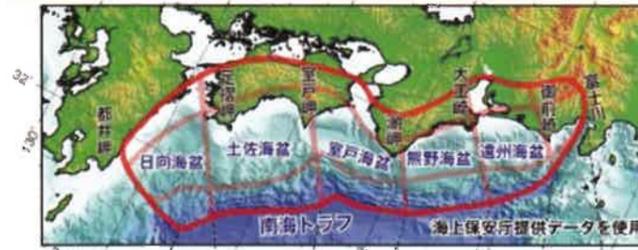


前回の南海トラフ地震 昭和東南海地震（1944年）及び昭和南海地震（1946年）が発生してから約80年が経過した現在では、次の南海トラフ地震発生切迫性が高まっています。



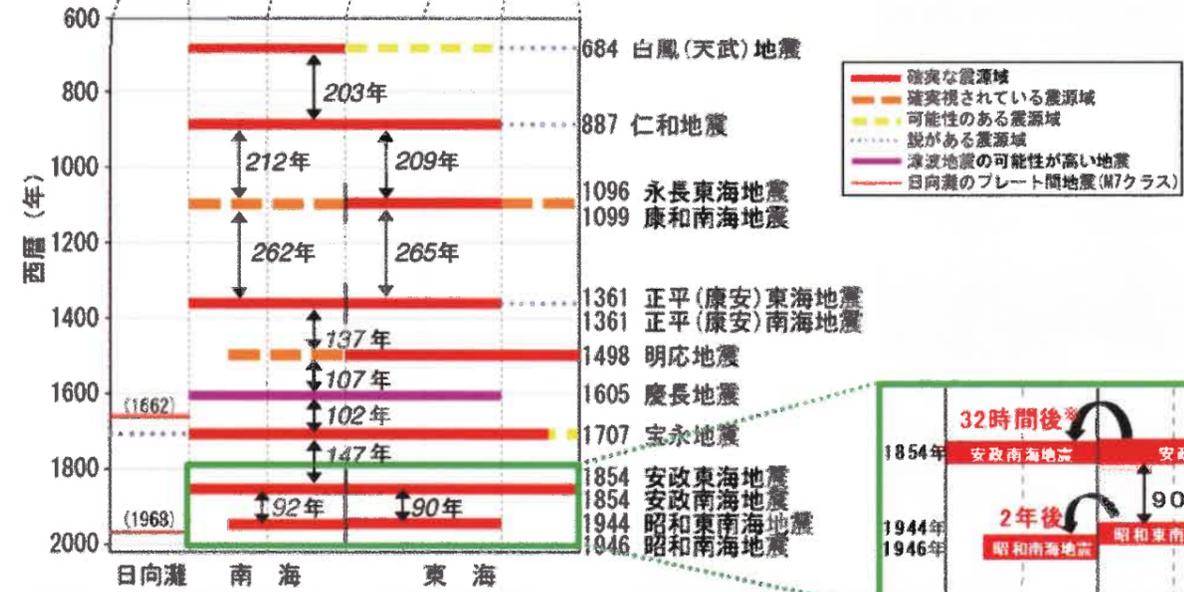
科学的に想定されている最大クラスの南海トラフ地震を「南海トラフ巨大地震」と呼んでいます。この地震では、上図のオレンジ色の領域全体が震源域\*となり、地震の規模（マグニチュード）は9程度となります。太平洋沿岸の広い地域に10mを超える大津波が襲来するほか、広い範囲で強い揺れが2～3分程度続き、最大震度は7と想定されています。

## 3. 過去にどのような地震が発生していますか？

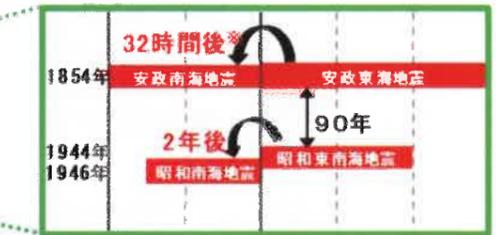


概ね100～150年間隔で、津波を伴う大規模地震が発生しています。

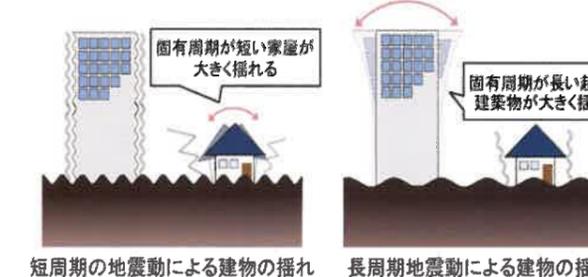
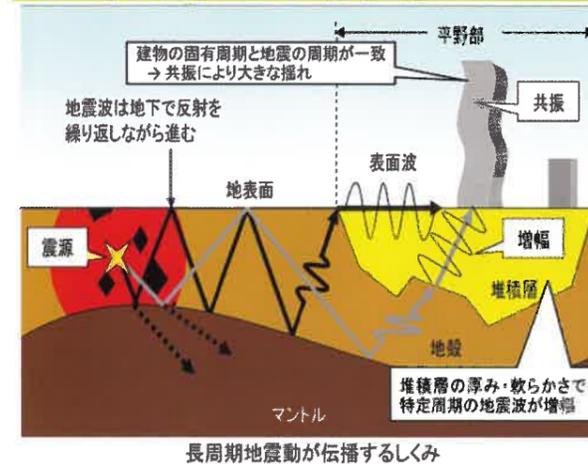
- ・駿河湾から日向灘沖にかけて発生
- ・複数の領域で同時発生
- ・時間差をもって発生



■ 確実な震源域  
■ 確実視されている震源域  
■ 可能性のある震源域  
■ 説がある震源域  
■ 津波地震の可能性が高い地震  
■ 日向灘のプレート間地震(M7クラス)



## 4. 長周期地震動とは？



- 揺れが1往復するのにかかる時間（周期）が長い地震動を長周期地震動という（周期2～10秒）。
- 長周期地震動は、マグニチュード7以上、且つ震源が浅い地震で卓越する。
- 長周期地震動は、厚い堆積層がある大規模平野で励起されやすく、揺れの継続時間が長くなりやすい。
- 建物には、固有の揺れやすい周期（固有周期）があり、地震動の卓越周期と近い場合に大きく揺れる（共振）。
- ※建物の固有周期：超高層建築物（高さ60mで1～2秒、高さ300mで5～6秒程度）

- 高層建築物の最上階では、三大都市圏の広い範囲で最大加速度が250cm/s<sup>2</sup>以上の揺れが想定される。
- 揺れを感じたら、ヘルメット等で頭部を保護し、廊下や部屋の出入口など、足や手を伸ばす事で体を固定できる場所で体制を低くし、揺れにより飛ばされないようにする。